

校内職員研修会

1 目的

組織的・体系的な学習指導の取組を進めることができるよう、職員の共通理解と連携を深めるための研修を行う。昨年度の学校評価の結果からわかることを話し合い、いま、授業をしている中で、生徒の授業への取り組み方、我々教師の教え方について、振り返り、お互いに話し合う場とすることにより、教師の授業力の向上につなげる研修とする。

2 日時

平成24年7月6日（金）午後2時から午後3時まで

3 場所

会議室

4 配付資料

資料（学校評価結果）、ワークシート（個人）、ワークシート（グループ）

5 進行

- ・概要説明
- ・マイブームについて（記入、グループで自己紹介、いくつかのグループで発表）
- ・学校評価（自己評価）について（記入、グループ協議、発表）
- ・授業を振り返って（記入、初任4名による発表（全体で）、グループ協議）
解決策についてグループ協議、発表）
- ・今日の研修について（アンケート記入）

進行役 教務部担当、若手教員育成チームリーダー職員、教頭
ひとつのグループ6名程度とする。

（会場に到着した順に、グループを割り振る。初任は違うグループに割り振る。）

「配付したワークシートに記名の必要はありませんが、研修終了後、集めさせていただきます。また、各グループで、班長、書記を1名ずつ選出してください。」

(1) マイブーム（10分）

「まず最初に、マイブームをワークシートに記入してください。時間は1分です。」

「グループごとに、自己紹介をかねて、マイブームを話してください。ただし、一人あたり30秒をお願いします。」

「自己紹介は終わりましたか。各グループで、変わったものはあったでしょうか。いくつかのグループに聞いてみましょうか。」

(2) 学校評価（15分）

「配付資料にある昨年度の学校評価結果からわかることを記入してください。5分間時間をとります。」

「班長さんの進行で、意見を出し合ってください。書記の人は、出された意見をワークシートへ記入願います。」（5分程度）

出されると思われる意見例

- ・職員、生徒、保護者で感じ方が異なっている。
- ・肯定的に考える保護者の割合が高い。
- ・生徒が意欲的に学習に取り組んでいると、考える職員は230%弱だが、生徒、保護者は、それぞれ60%、70%という結果となっている。
- ・学習習慣が身についていると考える職員は、わずか3.6%だが、生徒、保護者は、それぞれ30%、40%という結果である。
- ・工夫し、わかりやすい授業を展開していると考えられる職員は90%以上に及ぶが、生徒は40%、保護者は60%という結果である。

課題が浮き彫りになるはず

→ 職員と生徒の感じ方の違い、みぞはどこにあるのか。

「いくつかのグループに、出された意見を発表してもらいましょう。」（2グループ）

(3) 授業の振り返り（30分）

「学校評価結果の話し合いも踏まえて、いま、授業をしていて感じることを、教師の視点、生徒の視点から見たときの課題をあげてもらいたと思います。5分程度時間をとりたいと思います。」

「これから課題を出し合い、それらについての解決策を話し合ってもらいたと思います。4名の初任の方に、どのような課題を記入したのかを、ここで発表してもらいたと思います。」

「さまざまな課題、悩みがありますね。それに対する助言も、グループでの話し合いで出してもらえると幸いです。それでは、まず、課題を出し合ってください。」

「だいたい課題は出し切ったでしょうか。これから、各グループで、出された課題についての方策を話し合ってください。書記の人は、ワークシート3(2)に記入願います。」

(4) アンケート記入（5分）

「今日の研修の感想をお書きください。」

「今日は、お忙しい中、ありがとうございました。生徒の実態について、授業の在り方について、学習指導について、考えるきっかけとなれば幸いです。」

校内職員研修会ワークシート（個人用）

1 マイブーム

2 昨年度の学校評価から感じること

3 いま、授業をされていて感じる課題（生徒の様子、教え方、悩み等）

4 今日の研修についての感想

校内職員研修会ワークシート（グループ用）

1 マイブーム



2 昨年度の学校評価（学習指導）からわかること



3(1) 授業からみえてくる課題



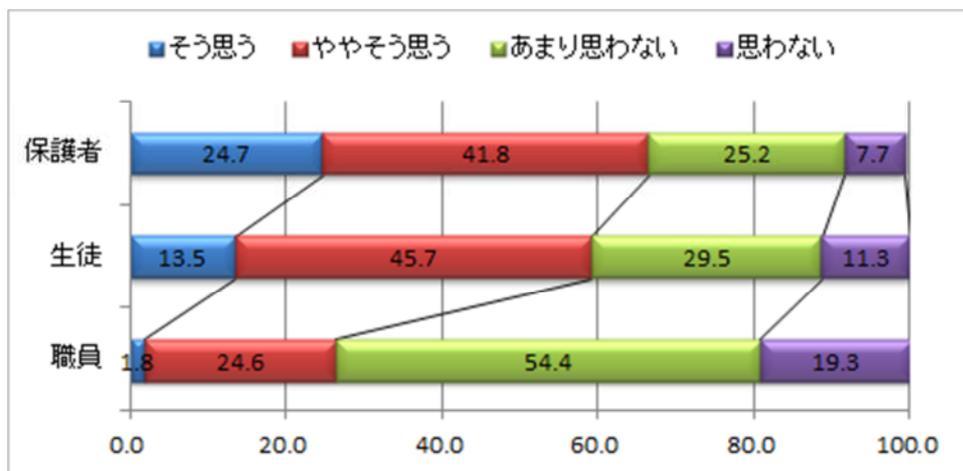
3(2) 課題解決の方策



職員－2 生徒は、授業に意欲的に取り組んでいる。

生徒－2 私は、授業に意欲的に取り組んでいる。

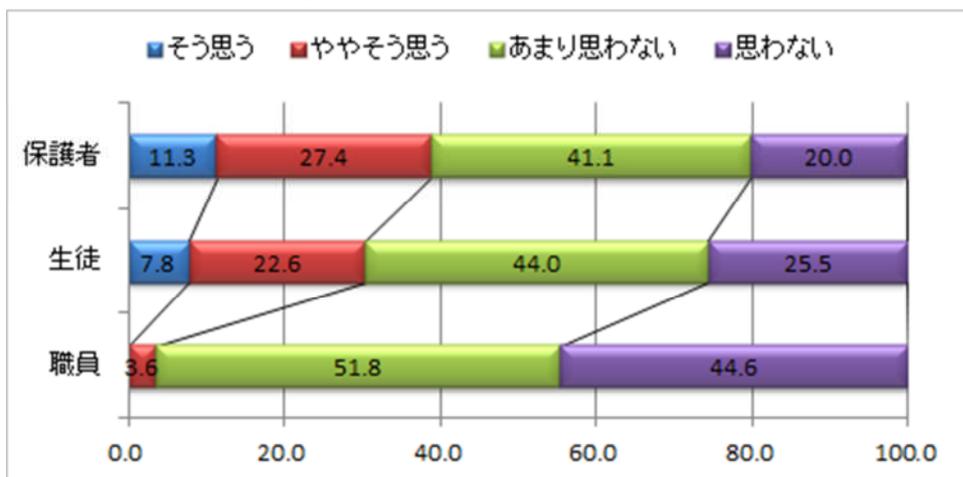
保護者－2 子どもは、授業に意欲的に取り組んでいる。



職員－3 生徒は、学習習慣が身についている。

生徒－3 私は、学習習慣が身につけてきている。

保護者－3 子どもは、学習習慣が身についている。



職員－10, 生徒－16, 保護者－10 本校は、教材や指導方法を工夫し、わかりやすい授業を行っている。

